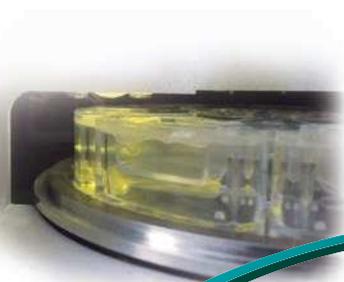


土壌分析その日のうちに

土壌分析装置



分析

独自の
光センシング
技術

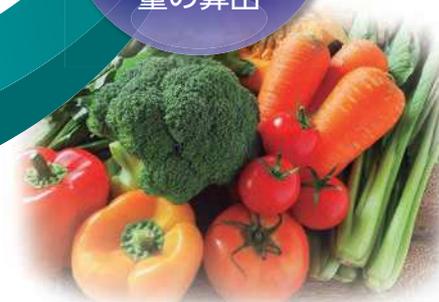
約**14分***の
スピード分析
ソリューション

提案

必要な肥料と
量の算出

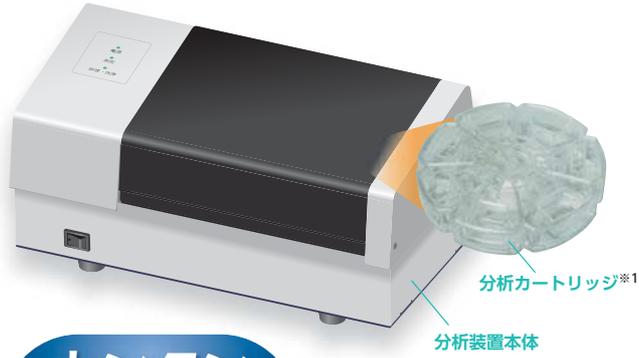
レポート

その場で
重要6成分の
結果表示



土壌分析をもっと身近に！

土壌分析をもっと身近に！ カンタン分析でバランスの良い適切な土づくりをサポート！



システム構成



カンタン
面倒な試薬調合が一切不要！

重要6成分を一括計測！

早い
約14分で計測！
(試料液注入～成分濃度算出：約14分)

硝酸態窒素 交換性加里
アンモニア態窒素 交換性石灰
可給態リン酸 交換性苦土

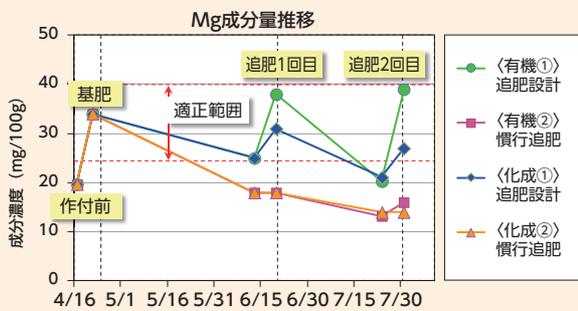
その場で**分析結果**を表示。
結果をもとに**必要な肥料と量**をご提案！
無駄のない**施肥計画**で
バランスの良い**土づくり**をサポート。



分析結果にもとづいた土づくりにより安定的な収量確保につながります。

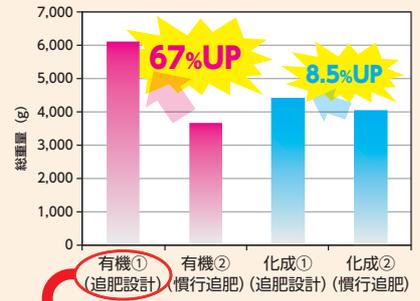
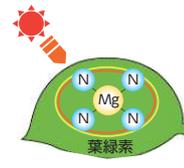
①土壌成分推移

通常の追肥成分である窒素に加え、
苦土(Mg)の消費が多いことに着目



②栽培結果

クロロフィルの
中核要素であるMgを
適正に補填することで、
光合成が促進し
収量が向上



特に、**有機農産物**の収量UPに大きな効果

※社内栽培検証(ミニトマト)の結果をもとに分析例や栽培結果を記載したものであり、成分濃度や総重量の変動率がそのまま他の農産物に適用されるわけではありません。

本体仕様

継続的な改良のため、以下の一部仕様は予告なく変更になる場合があります。

製品名	土壌分析装置	EW-THA1J
電源	ACアダプター	AC100V、50/60Hz
入出力端子	USB2.0 (Bタイプ)	×1 (PC接続用)
外形寸法 (突起部は除く)		幅318mm × 奥行162mm × 高さ153mm
質量		約4.5kg
設置環境	直射日光、粉塵、水、温度変化を避ける (使用温湿度15~30℃、20~80% RH)	
測定成分項目 及び計測範囲	硝酸態窒素	1 ~ 50mg/100g乾土
	アンモニア態窒素	1 ~ 50mg/100g乾土
	可給態リン酸	1 ~ 350mg/100g乾土
	交換性加里 (K)	1 ~ 200mg/100g乾土
	交換性石灰 (Ca)	1 ~ 1,000mg/100g乾土
	交換性苦土 (Mg)	1 ~ 120mg/100g乾土
計測時間 (試料液注入～濃度算出)	約14分	
付属品	PCソフト ^{※3}	分析装置操作、分析結果算出
	測定器具	土壌さじ、抽出容器、ノズル付きボトル、シリンジ 排液トレイ、ろ紙ホルダー、ガラス繊維ろ紙 (100枚)
	USBケーブル	×1 (PC接続用) (試供品)

消耗品 (別売)

分析カートリッジ ^{※1}	EW-T102J	10枚セット (1枚で6成分を1回分計測)
成分抽出液 ^{※1}	EW-T201J	1L×6本セット (1本あたり10回分計測)
ガラス繊維ろ紙		— ^{※4}

※1 分析には、装置本体のほかに別売の分析カートリッジと抽出液が必要です。
 ※2 機器の操作、結果の出力には、別途PCおよびプリンタが必要です。
 ※3 すべての外部PC、プリンタなどの動作を保証するものではありません。機種によっては適合しない場合があります。
 ※4 当社ホームページより、土壌分析装置 (EW-THA1J) 用のソフトウェアをダウンロードの上、ご利用ください。
 ※5 当社推奨品をお使いください。

このリーフレットに関するお問い合わせ

☎ **03-6666-3508** 受付時間 月曜日～金曜日(9:00～17:45)
 ※土曜日・日曜日・祝日など弊社休業を除く

エア・ウォーター・バイオデザイン株式会社

本社 〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町1丁目3番1号
 東京事業所 〒105-0001 東京都港区虎ノ門3丁目18番19号
 URL: <https://www.awbio.co.jp/>

このリーフレットの内容は、2019年4月現在のものです。

＜ご紹介／お取り扱い店舗＞